

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 西川豊長  
 幹事 中山信夫  
 会報委員長 西尾正巳

No. 19

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

1996~97年度 RI会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

## \* ローターイ財団月間 \*

### きょうの例会

第690回 平成8年11月19日(火)

講演 “私の仕事” 日下部康生君  
 “医学の進歩と人間の英知” 水野 宏君

### 先週の記録

第689回 平成8年11月13日(水) 晴

秋季家族会 名古屋観光ホテル 18:30~

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 70(69)名 出席 43名  
 出席率 62.32%  
 前々回 10月29日(修正出席率) 98.59%

◇ ビジター紹介 62名(11/12)

◇ ニコボックス

三好 親君 寒くなりましたが、まだ若いから…

舎人 経昭君 若き日の思い出 ブルーコメツさんありがとう

足立 一成君、二村 聡君、堀江 宏輝君、

伊豫田博明君、釜谷 健一君、河村 政孝君、

菊池 昭元君、小林 明君、小杉 啓彰君、

松居 敬二君、水野 民也君、中井 常雄君、

中山 信夫君、成田 良治君、西川 豊長君、

大谷 和雄君、尾関 武弘君、鷺谷 龍男君、

笹野 義春君、菅原 宣彦君、鈴木 正男君、

鈴木 理之君、竹内 眞三君、田中 昭二君、

津牧 孝臣君、渡辺 辰夫君、吉田 節美君、

吉田 玄君 親睦委員会ご苦労さん

在田 忠之君、林 敏彦君、宮尾 紘司君、

佐久間良治君 寒い中ご出席ありがとうございます。最後までごゆっくりお過ごし下さい。

※元事務局員の岩田和子さんより “お招き頂

きありがとうございます。久しぶりに皆様にお会いできて、うれしく思います。”とニコボックスに入れて頂きました。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 晩餐会 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇佐久間親睦活動委員長歓迎挨拶

本日のコンサート開催にあたり、林君には多大なご協力を頂き、又、ご家族、友人の方々に多数ご参加頂きまして本当に有難うございました。存分に楽しんでいって下さい。

◇西川会長挨拶

会員の皆さん、それにご家族の皆さん

今晚は、本夕はようこそおいで下さいました。日頃は、ロータリーの活動について多大のご理解とご協力を頂きまして、まことに有難うございます。

唯今、佐久間親睦活動委員長の “歓迎の挨拶” の中で紹介がありましたように、本日のディナーショーは、“ジャッキー吉川とニューブルーコメツ&エミージャクソン” であります。

先程、ニコボックスの委員会報告の中で、舎人副委員長から「わが青春の思い出 ブルーコメツ」として、感慨に満ちた浄財を入れられたことを伺いました。ほかに同様の感慨をお持ちの方が沢山おられると思います。私も大変懐かしい気持ちであります。

本日来演されましたグループは、「ニュー」が頭についておりますから、いくらか昔のブルーコメツと違った点があるかもしれませんが、あの独特のロマンチックなサウンドの響きに大きな変わりはないだろうと思います。ブルーコメツと言えば、あの「ブルーシャなとか、かんとか」私はよく知りませんが、どうかゆっくりお楽しみ下さい。

終りに、来月には年末会員家族懇親会があ

ります。昨今はツインビルとか、ツインタワーが続々建てられ、ツインばやりであります。本日の家族会と年末の会員家族懇親会もツインであります。本日まで出席頂きました方々におかれましては、是非年末の懇親会にもご出席下さいますようお願い申し上げます。

◇乾杯 鈴木(正)直前会長

今宵の家族会が楽しい思い出として、皆様の心に残りますように!!

◆ディナーショー◆

今回の秋季家族会は“ジャッキー吉川とニューブルーコメッツ&エミージャクソン”のディナーショーを名古屋観光ホテルにて開催致しました。



ジャッキー吉川さんの迫力あるドラム、若いメンバーによる“ブルーシャトウ”、エミージャクソンによる“涙の太陽”などで、会場にまるでディスコのように…



若い頃に戻り、皆さん楽しいんで頂けたでしょうか?

ご長男がお生まれになった年に“ブルーシャトウ”がレコード大賞をとり、よくお世話をしながら聞いたという松居会長エレクトの閉会挨拶に続き、帰りの新幹線の時間に追われながらも“手に手つないで”をニューブルーコメッツの方が伴奏して下さい、お開きとなりました。

12月17日(火)に年末会員家族懇親会を愛知厚生年金会館で開催致します。金城学院の生徒さんのハンドベルクワイヤーによるクリスマスソングの演奏、黒人歌手によるコンサート、ビンゴゲーム等計画致しておりますので、皆さんふるってご参加下さい。

ロータリーワールドより

★元財団奨学生がチームとなって

緒方貞子さん68才と、クリス・ジェスキンス君26才は、ロータリー財団を通しての絆で結ばれている二人です。二人共、ロータリー財団の元国際親善奨学生です。緒方さんは、1951-52年度の奨学生で、ジェスキンス君は1994-95年度の奨学生です。年齢に43年の違いはあっても、このたび、二人はロータリー関係のプロジェクトを提携して実施されることになりました。

現在、国連難民高等弁務官をつとめておられる緒方さんは、先日、カナダのカルガリーで開催された国際大会の席上、1996年のロータリー国際理解賞を受賞され、本賞と共に授与される10万ドルの補助金は、アフリカにおける難民の子供たちのための環境保全プログラムに充当することを発表されました。

カルガリー大会で緒方さんと一緒になったジェスキンス君は、国連難民高等弁務官事務所によってスポンサーされ、ケニアの難民センターに設置された貞子キャンプでボランティアとして奉仕することを申し出ました。その記念としてジェスキンス君は、親善奨学生として留学中に制作した作品を緒方さんに贈呈しました。チリの留学先へ米穀ワイオミング州から自転車で行ったジェスキンス君は、厳しい生活環境には慣れている若者です。

★財団プログラムの副産物

ロータリー財団プログラムは、時折、思いがけない副産物を生みます。例えば、石渡文子さんが受領した奨学金です。

1995-96年度の第2750地区から国際親善奨学生として、石渡さんは、ケニアのナイロビにあるAfrican Centre for Technology Studiesに留学中、東京のスポンサー・クラブの会員で彼女の顧問カウンセラーである竹腰昌明医師の訪問を受けました。石渡さんは、その折、竹腰医師を、彼女のホスト、ナイロビ南ロータリー・クラブが実施しているプロジェクトへ案内しました。

プロジェクトから深い感銘を受けて帰国した竹腰医師は、地区の世界社会奉仕委員長(当時)として、第2750地区のリーダーに同プロジェクトへの支援を訴えました。その結果、ケニアで義足を必要としている人たちには全部無料で義足を提供しているナイロビ南クラブのジャイバー義足プロジェクトへ、米貨1,000ドルの支援金が届きました。

◇例会変更のお知らせ

名古屋錦RC 11/26(火)I.D.M.の為、プチヴェールにて18時半より

名古屋栄RC 12/2(月)年次総会の為、名古屋クレストンホテルにて

◇次回例会(11月26日)

講演 “最近の原子力情勢”

中部電力(株)広報室部長

岡村 美好氏(紹介 三好君)